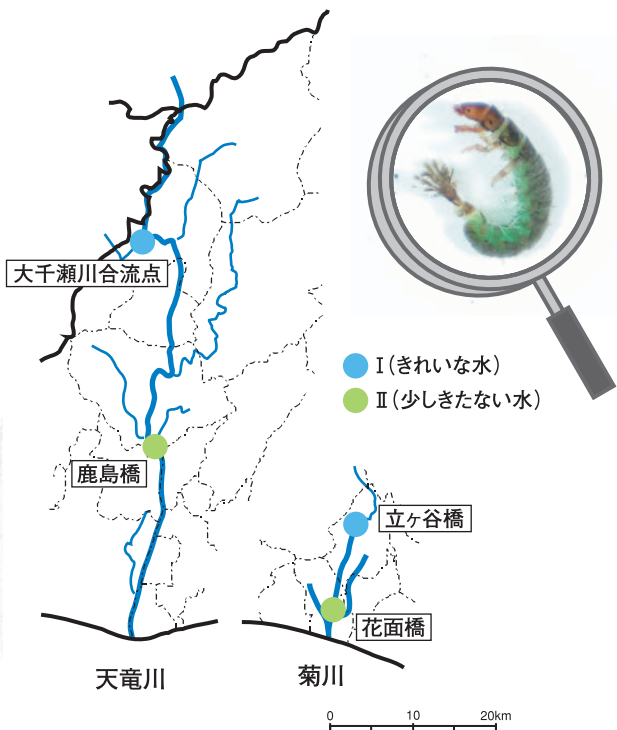


●水質判定のしかた

指標生物による水質判定は、次ページの「記録用紙」を用いて、かんたんに行うことができます。みなさんも、観察会での調査結果を参考にして、身近な川で水質判定をしてみましょう。

観察会調査結果
(2003年夏)



記録用紙の書き方

- (1) 観察地点でつかまえた指標生物の数を記入し、○印をつけます。
- (2) 見つかった指標生物のうち、数が多かった2種類の○をぬりつぶして●にします。ただし、3種類の指標生物の数がほとんど同じくらい多かった場合は、3種類まで●をつけます。
- (3) 次に、記録用紙の下にある水質判定のらんを記入します。まず、①のらんに「きれいな水 (I)」の生物の○印と●印の個数の合計を記入します。②のらんに●印の個数を記入します。③のらんに①と②の合計を記入します。
- (4) この計算を「きれいな水 (I)」から「大変きたない水 (IV)」の生物までおこなって、③のらんの数が最も大きかったものが、その地点の水質になります。
- (5) 2つの水質が同じ数になった場合は、きれいな水質のほうがその地点の水質になります。